

# きたざわ 地域社協だより

平成 18 年度  
第 2 号  
(第 5 号)

平成 18 年 11 月 1 日発行 / 社会福祉法人世田谷区社会福祉協議会 北沢地域社会福祉協議会事務所  
〒155-0031 世田谷区北沢2-8-18 北沢タウンホール4階  
電話 03-5465-7541 FAX 03-5465-7543  
E-mail stshakyo@basil.ocn.ne.jp http://www.setagayashakyo.or.jp

あなたの募金で地域も元気に



親子で手作り体験ができる「ママさんワークショップ」も助成金を受けて活動しています。

歳末たすけあい・地域支えあい募金は、支援を必要とする方へのお見舞金のほか、お住まいの地域の中で、さまざまな地域福祉活動の財源として活用されます。社協の「地域福祉活動団体助成制度」もその一つ。地域密着型の小規模な福祉団体を対象に、より事業が活発になるよう、助成金を交付しています。(2 ページ参照)

● 支えあい  
心をつなぐ  
合い言葉 ●  
世田谷区  
社会福祉協議会

## 社会福祉協議会

## 会員募集中

社協の会員会費は、年間を通じて受け付けています。地域福祉の充実のために、あなたにできることがあります。

「300円から始める地域貢献」

回	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
覧																					

特  
集

●こんなところで使われています——歳末たすけあい・地域支えあい募金

## 地域福祉活動を活性化！

### 地域福祉活動 団体助成金

平成18年度交付団体

#### 「ママさんワークショップ」

東大原小学校（大原1丁目）で年に6～8回ほど、土曜日の午後に行われている「ママさんワークショップ」。訪ねていったこの日は、PTAのおかあさんや近所の方たちはビーズの指輪を、子どもたちはストラップやブレスレット作りにチャレンジしていました。「センスのいい小物を作ったり、音楽を聴いたり、庭やベランダ用の寄せ植え作りをしたり。おかあさんたちが何をやりたいかなあと考えながら企画を立てています」とお話ししてくれたのは、代表の手嶋きみ子さん（代田6丁目）。新代田地区の主任児童委員も務める手嶋さんが、当時の校長先生との話の中から、「もっと地域に開かれた小学校と地域交流、そして親子のものづくり体験の場が必要」と感じ、平成14年10月から小学校の協力を得てスタートしました。

毎回、材料費などは参加者負担になりますが、「小学校が会場だし、あまり高くはできないから」と、最初は手嶋さん自身が経費の不足分を負担していました。しかし、長く続

けていくためには、きちんとした組織作りと予算確保が必要と感じ、社協の「地域福祉活動団体助成制度」に申請しました。申請書の書き方に苦労したり、必要書類をそろえたり、忙しい中で地域活動のために尽力した手嶋さん。その努力が実り、現在も毎年、同制度の助成金を受けながら、ママさんワークショップは続いています。「助成金のおかげで、1回500円だった参加費を300円にすることができて、参加者も増えました」と、助成金の効果を話してくださいました。また、「もっと多くの地域の方々にもこういった活動に関わってほしいので、講師としていろいろな分野の方に申し出てほしいですね」と今後に向けて意欲的でした。

参加者のおかあさん方には、ご主人と経営するアクセサリーショップの仕事、主任児童委員、地域活動実践、そして主婦と、多方面の活動をこなしながらも、ゆとりのある暮らしを送る手嶋さんのライフスタイルが、あこがれの先輩とも映っているようです。

地域福祉活動団体助成制度は、地域に密着した小規模な福祉活動団体を対象に、その活動をより活発にするために毎年前期・後期に分けて募集しています。今年度の募集はすでに終了しました。平成19年度分は、19年4月1日から5月2日(予定)の間に募集します。詳しくは、19年3月15日号の区のおしらせ「せたがや」をご覧ください。3月頃に北沢地域社協事務所へお問合せください。



明るいランチルームが会場。



代表の手嶋きみ子さん。

●平成18年度地域福祉活動団体助成金交付団体（北沢地域受付分）

団体名	交付金額
東大原小学校ママさんワークショップ	36,000 円
朝の健康ラジオ体操の会	9,000 円
世田谷録音奉仕グループひびき	45,000 円
守山小学校おやじ組	52,000 円
人の泉オープンスペース”Be”	100,000 円
視覚障害者就労生涯学習支援センター	300,000 円
世田谷区重症心身障害児(者)を守る会	50,000 円
池之上青少年会館協議会	60,000 円
東北沢つどいの家	80,000 円
桜会	25,000 円

歳末募金は、サロンやミニデイの補助金としても活用されています

(※ミニデイの活動補助金は、区から介護予防事業として交付されています)

●サロン・ミニデイ・子育てサロンのグループ数（北沢地域分）

	ふれあい・いきいきサロン	支えあいミニデイ	子育てサロン
団体数	80	17	11

(平成18年10月10日現在)

●その他の歳末たすけあい・地域支えあい募金の配分先（活用法）

- ① ねたきり高齢者の介護者への見舞金
- ② 重度障害児(者)の介護者への見舞金
- ③ 支援を必要とする世帯への見舞金
- ④ 支援を必要とする世帯への小中学校入学祝金
- ⑤ 養護施設・母子生活支援施設入居児童への小中学校入学祝金
- ⑥ 母子生活支援施設入居児への見舞金

歳末たすけあい・地域支えあい募金にご協力ください！

歳末たすけあい運動は、昭和27年に東京都社会福祉協議会の主唱により始まり、34年には共同募金の一環として位置づけられました。世田谷区では、平成14年度に「歳末たすけあい・地域支えあい募金」と改正しました。配分も、それまでの個人への経済的援助から、地域住民が主体的に関わる地域福祉活動の推進を図ることを目的としています。

11月中旬から12月中旬にかけて、地域の募金担当者が戸別訪問いたしますので、ぜひご協力を願います。



サロン活動にも歳末募金を活用。(写真は2周年を迎えた豪徳寺コスモスの会)



## こんな事業を実施しました



6月10日(土)

### 松原ふれあいフェア

地域支えあい活動専用拠点「松原ふれあいの家」を利用するグループと、その周辺で活動するグループの交流会が、近くの朝顔教会(松原2丁目)のホールをお借りして行われました。当日は90名近い方々が訪れ、フラダンスや歌、太極拳、民舞などを楽しんだり、活動グループの展示をながめたりして交流を深めました。



サロン「あさがお」の合唱。(撮影:平野豊氏)

### クラフト技術交流会

北沢地域のサロンやミニデイ、子育てサロンのスタッフの方たちが集まり、お互いの手工芸のノウハウを交換しあう交流会です。今年3月からスタートし、2、3カ月おきに開催しています。内容や日程などは、参加するスタッフの方々が自主的に決めて運営しています。新たに参加を希望される方は、事務局までお問合せください。

7月2日(日)

### みんなのうたごえサロン



世田谷地域と北沢地域で活動するサロン・ミニデイ・子育てサロンのスタッフと参加者の交流会「みんなのうたごえサロン」が、北沢タウンホールで開かれました。今年で3回目を迎え、企画から当日の運営・進行まで、住民スタッフのみなさんが大活躍し、参加した約150名の方々も、懐かしの童謡や唱歌、叙情歌を思い思いに口ずさんでいました。

7月19日(水)

### 第1回地域支えあい講座

サロンやミニデイの活動を支えるスタッフの方々や、ふれあいサービスの協力会員さんを対象に、「もしも活動中に地震、火災に遭遇したら・・・」をテーマに、世田谷消防署員を講師に、緊急時の対処法を学びました。参加者のみなさんは、「地震の際に避難するときは、ガスの元栓とともに電気のブレーカーも落とすこと」といった、実践的な内容の話に聞き入っていました。

後半は、質疑応答とともに、それぞれの自己紹介や懇談の時間とし、活動において日々思うことなどを話し合いました。

## 平成18年度社協会員会費へのご協力ありがとうございました

暑い夏のさなか、地域のみなさまのご協力により、下表のように会費が集まりました。募集に携わってくださった方々、また会費を納入してくださった方々へ、心からお礼申し上げます。この貴重な原資をもとに、ますます地域の支えあいや助けあいを進めてまいりたいと思います。

分会名	会員数		会員数合計 (人)	会費(円)
	特別会員	普通会員		
梅丘	58	2,611	2,669	2,020,920
代沢	44	1,721	1,765	1,500,700
新代田	20	120	140	1,048,800
北沢	16	1,354	1,370	1,131,500
松原	147	766	913	1,885,900
松沢	120	1,148	1,268	2,326,000
小計	405	7,720	8,125	9,913,820
事務局	7	5	12	46,600
合計	412	7,725	8,137	9,960,420

(平成18年9月30日現在)



## 地域福祉推進員研修会を開催しました

お住まいの地区で、社協の会員会費を集めてくださったり、民生委員と社協のパイプ役を務めている地域福祉推進員を対象とした研修会が、9月28日(木)、北沢タウンホールで開催されました。世田谷区社協では、平成19年4月を目途に、出張所が管轄する地区ごとに「地区社協」(6ページ参照)を立ち上げていく方針があるため、今回はすでに地区社協としての活動の先進地域から、お二方の実践者をお呼びし、報告会を行いました。

横浜市鶴見区市場地区社協会長の河西英彦さんは、「民生委員として、災害時にけが人を出さない運動をしているが、地区社協づくりはこれにリンクさせる絶好の機会」「行政や社協の事務局と上手に連携をとることも大切」

と話していました。また、松戸市常盤平団地地区社協事務局長の中沢卓実さんは、「地域福祉とは、誰かがやってくれるだろうと『あなたまかせ』にしてはいけない。自分たちでやらなければ」と、地域の実情をよく知る女性が多い、北沢地域の推進員さんたちを激励していました。

なお、当日欠席した方で資料が必要な方は、事務局までご連絡ください。



報告する河西さん(左)と中沢さん。

# 「地区社協」って なあに？ 〈前編〉

5ページにもありましたように、現在、世田谷区社会福祉協議会では、「地区社協づくり」を進めています。このコーナーでは、地区社協について、2回に分けてご説明します。

## ●「ご近所の底力」の見せどころ！

「地区社会福祉協議会」とは、出張所・まちづくり出張所管内を一つの単位＝地区（分会と同じ）として、日常生活上の福祉的な課題の解決を目指して組織される住民組織です。

この「福祉的な課題」とは、「近所に友人・知人がいなくて寂しい」「在宅介護で孤独だ」「ちょっとした家事が困難になってきた」といった、ご近所の力で解決が可能な課題です。

こうした福祉的課題の解決にあたっては、個人のボランティア的な活動に頼るよりも、多くの住民のご理解とご協力を得た一定の組織で取り組んでいくことにより、息の長い活動にしていきたいと考えています。

つまり、今までの分会組織より、一層、地域のみなさんの活躍の場が増えるということです。ひとり一人が地域の福祉的課題を自分のこととしてとらえ、地区社協に関わっていただけたらと考えています。



## 北沢地域社協福祉推進協議会委員が改選されました

10月1日付で、各地区から推薦を受け、新しい委員が選出されました。平成20年9月末までの任期の間、北沢地域社協の相談役として活躍していただきます。役員を含め、委員は以下の通りです。



役職名	委員名	分会	役職名	委員名	分会
会長	大野 好恵	北沢	委員	恩田 孝順	新代田
副会長	荒川千恵子	代沢	委員	平山 恭子	新代田
副会長	上原 繁	松原	委員	長田 厚子	北沢
副会長	大原美代子	松沢	委員	加藤富士子	北沢
委員	宇田川欽也	梅丘	委員	佐々木和代	松原
委員	高久保道子	梅丘	委員	田中 卓子	松原
委員	月村 直子	代沢	委員	関口 淳子	松沢
委員	榎本 照代	代沢	委員	松下 寛子	松沢
委員	山田 元春	新代田	委員	黒田 明敏	行政

# 援助会員さんが不足しています

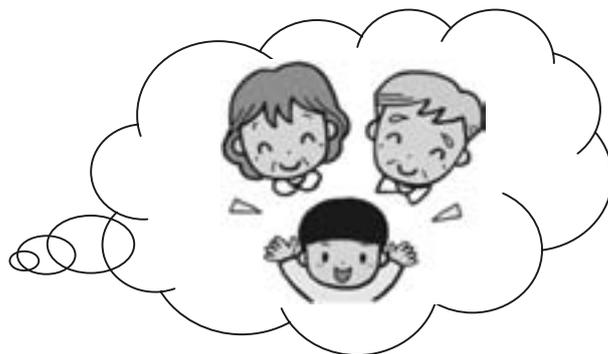
赤堤、桜上水地域の活動や朝の保育園の送り、夕方の保育園のお迎えとその後の見守りの活動ができる方が不足しています。

お子さんが大好きなあなた、援助会員さんにぜひご登録ください。

詳しくは、北沢地域社協事務所までご連絡ください。

**電話 (5465) 7541**

## ふれあい子育て 担当者のおもい



お陰様で、平成13年に始まりました子育て支援も今年9月で5年目となりました。援助会員、利用会員の皆様には、日頃いろいろなご意見をいただき、ありがとうございます。

「ふれあい子育てについては、利用会員と援助会員が、それぞれのご家庭に合わせて、お互いによい方法を相談しながら考えてゆける様、細かい規則でなるべく固めてしまいたくない」——それが社協の思いです。

ふれあい子育ては、援助会員の空いている時間を活用するしくみ上、利用会員の全ての要望を網羅できるサービスではありませんし、援助会員さんはベビーシッターさんではありません。

ふれあい子育ては、区民同士の支えあいの活動です。利用会員さんは、もしこの依頼を家族にしたら……と自分の家族を思い浮かべながら依頼をしてください。援助会員さんは、無理な活動内容と感じたり、疑問を持ったら、ぜひ利用者さんに一声おかけください。また、社協にも気軽にご相談ください。無理な活動

は長続きしませんし、結果としてよい活動に結びつきません。

利用している時期は、単に足りない部分を手伝っていただいているだけと感ずるかもしれませんが、お子さんが学校へ行けば、地域のお知り合いは引き続き、声をかけて子どもを見守る大切な目となります。また、地域の中で見守られ育った子どもは、自分の育った地域に目を向けて、支えてゆく一人になるでしょうし、お世話になったお母さんも、子育てが一段落したら、今度はお手伝いをする担い手になるかもしれません。

子育て支援は、そんな支えあいのきっかけです。小さな芽を大切に育てていただければと思います。

援助会員さんをご紹介した後、お子さんとの楽しいふれあいの様子をつづった報告書に目を通すのは至福の時間です。これからも、素敵なおつきあいで築いた支えあいの輪が広がりますよう願っています。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

## 歳末たすけあい・地域支えあい 募金による見舞金を贈呈します

**対象** ■ 区内在住で、次のいずれかの方を在宅  
でおおむね3カ月以上介護している家族の方  
⑦ 重度身体障害者（児）で特別障害者手当・  
障害児福祉手当受給者（支給制限中の方も含  
む）④ 65歳以上で要介護度3～5の方  
**申込方法** ■ 11月10日（消印有効）まで  
に、ハガキに① 対象項目（⑦または④）② 住  
所③ 氏名（介護者とその対象者）④ 電話番号  
を明記し、北沢地域社協事務所までご郵送く  
ださい。12月下旬に民生委員等がお届けし  
ます。

（訪問調査を行う場合があります）

## ご寄付いただいた方々

（5月～9月受付分）



カリノ代沢マンション反対の集い  
代表 築島 工様  
みんなのうたごえサロン実行委員会  
委員長 小川圭一 様

◎ご厚志に感謝申し上げます。地域  
福祉推進のために活用させていただ  
きます。

## ～ 第3回 ふれあい福祉入門 受講者募集！ ～

地域の支えあい活動に安心して参加できるよう、活動に役立つ基本的な知識・技術を学ぶ講座を実施します。

- **日 程** 講義・実技 平成19年2月9日～3月2日の水・金曜日  
施設実習 平成19年3月3日～3月28日のうち2日間  
閉講式 平成19年3月30日（金）
- **時 間** 9：00～16：30 ※科目によって前後することがあります。
- **会 場** 世田谷区社会福祉協議会 5階研修室
- **内 容** 高齢者・障害者の福祉制度・心理等の基礎的な講義、介護技術、施設実習
- **対 象** 世田谷区民または区内在勤・在学の方
- **定 員** 30人（先着順） ● **受講料** 1,000円
- **応募方法** 電話にて 福祉支援部人材育成係 3419-2555 まで
- **申込期間** 平成19年1月4日（木）～平成19年1月31日（水）

※申込期間中、出張所、まちづくり出張所、図書館、区民センターなどに、募集案内があります。

世田谷区社会福祉協議会は、誰もが安心して暮らせるまち・世田谷を目指し、区民のみなさんと共に福祉のまちづくりを進める民間の福祉団体です。